

えびの

I Will Inform you.

広報

2025
JULY
vol.705

Ebino city Public relations

7

特集

8月は自治会加入強化月間です
地域のつながりを大切に

今月の掲載記事

いつでも立ち寄れる病院を目指しています
子ども医療費を高校生相当まで完全無料化!
pick up information
TOPICS

8月

は自治会加入強化月間です

地域のつながりを大切に



自治会は、私たちの生活でもっとも身近な組織です。より快適で住みよい環境にするために、一人一人が自分たちの地域のことを考え、地域で協力し合い、さまざまな活動を行っています。

市では、皆さんが安心安全な地域生活を送ることができるよう、自治会への加入を推進しています。大規模災害時は、市や消防などの「公助」では対応しきれず、自治会などの地域で行う「共助」が重要になります。いざという時、頼りになるのは自治会です。

市では、地域づくりの中心的な役割を果たす自治会への加入率を高め、地域住民が安心安全に暮らせる地域自治を進展させるために、8月を自治会加入強化月間としています。この機会に、自治会について知り、地域の一員として住みよい地域づくりに参加し、自分たちの地域を自分たちで守りましょう。



「自分のため」と「みんなのため」

安全な公園、地域イベントの計画、夜道を照らす防犯灯や安全確認のためのカーブミラー設置の要望など、自治会の活動は暮らしていく上でみんなに関係があります。

自分にとっていい町は、みんなにとってもいい町です。「自分のため」と「みんなのため」が重なるところ、それが「自治会」です。

無理のない関係を築きましょう

日頃から、自治会の交流やイベントを通じて、地域の絆や連帯感を高めましょう。一方で、「一人の方が気楽」という人も大勢います。世の中にはいろんな人がいることを認め合い、「深い関わりでなくても構いません。顔見知りになるだけでも十分です」と、お互いに無理のない関係を築きましょう。

高齢だからこそ地域とつながりましょう

「もう高齢だから、自治会活動に協力できない」、「もう役がでないから、自治会をやめたい」など、年齢を重ねるにつれて、心や体の調子、将来のことに不安を抱える人も増えてきます。そんな今だからこそ、地域のつながりが、心の支えになります。

例えば、災害が起きた時、避難するために誰かの助けが必要になることがあります。家族が近くにいるとは限りません。身近な同士の支え合いは、いざという時の心のよりどころになります。

自治会への加入方法

次の①～③のいずれかの方法で加入できます。

①お住まいの地区の自治会長に直接連絡する

※自分の居住する地区の自治会長の連絡先などが分からないときは、市民協働課にお問い合わせください。

※転入・転居届を提出した場合は、市役所窓口で自治会加入申込書を配布します。



②「加入申込書」を、お住まいの自治会の自治会長に提出する

※申込書は市役所窓口で配布しているほか、市ホームページからダウンロードできます。

市ホームページはこちら



③「自治会加入申し込みフォーム」から必要な情報を入力し、申請する

※申請後、市がお住まいの地区の自治会長に連絡します。その後、自治会長から加入の手続きについて直接連絡があります。

自治会加入申し込みフォームはこちら



地域の一員として、協力し合い、助け合いながら、住みよいまちづくりを進めていきましょう!

これまで地域のためにさまざまな役割を担ってきた人たちにとって、自分ができないことが歯がゆいかもしれません。しかし、役目から離れても、地域の子どもたちにとって、「知っている人」の存在は大きな安心につながります。

日頃のささやかな近所付き合いは、「自分のため」でもあり「みんなのため」でもあるのです。共に過ごし、見守り合うまちにしていきましょう。

環境美化

ごみステーションの設置と維持管理、道路や側溝、地域の広場・公園の清掃など、環境美化活動を行っています。



自治会加入者で道路の一斉清掃を行い、環境美化に努めています（上島内自治会）

防犯灯の設置・地域安全

夜道を安心して歩けるよう、防犯灯の設置・維持管理をしています。また、見回り活動など、犯罪のない安心して暮らせる地域づくりに取り組んでいます。



自治会加入者の要望をもとに、安全のため防犯灯を設置しました（中原田自治会）

自主防災・互助活動

地震・水害・火災等の災害に対処するための自主防災組織を設置したり、災害等に見舞われたときには、お互いに助け合ったりしています。また、一人暮らしの人の見守り活動もしています。



防災訓練でえびの消防署からAEDの使い方などを教わり、実際に体験しました（前松原自治会）

自治会では
どんなことをしているの？

自治会では、住みよい環境、子どもや高齢者が安心して暮らせる地域づくりのため、さまざまな地域課題について、住民が一体となって取り組みを行っています。
また、郷土芸能・祭事など、地域の特性を生かした豊かなまちづくりや触れ合い、交流が行われています。自治会が取り組んでいる主な活動内容を紹介します。



行政との協働

行政と自治会が、それぞれの役割を確認し、自治会だけでは解決できない地域の課題について、行政と共有して、協働で解決していきます。



行政との意思疎通を図るために情報連絡会議を毎月開催しています（行政協力員会議）

各種団体の育成・協力

まちづくり協議会、子ども会育成会、高齢者クラブ、郷土芸能保存会など、地域団体の育成・協力を努めています。



伝統行事である祇園祭で演芸大会を開催。会場は大いに盛り上がりました（駅前自治会）

地域情報の提供

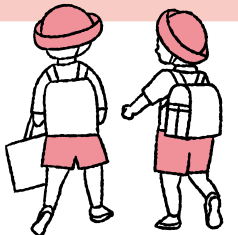
地域情報の回覧など、皆さんの生活に必要な情報を提供しています。



市や各種団体からのお知らせなど、回覧文書を配布し地域情報を提供しています

交通安全

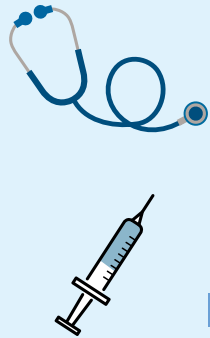
カーブミラー設置の申請や通学路・生活道路での交通安全指導を行っています。



交通事故防止のために地域内のカーブミラーの清掃を行いました（末永自治会）



7人の専門医(非常勤)が外来診療を行っています



森藤 秀美 医師

診療科目 外科



堀添 善尚 医師

診療科目 循環器内科



今園 義治 医師

診療科目 泌尿器科



有留 大海 医師

診療科目 総合内科



北園 和成 医師

診療科目 循環器内科

ふるさと外来



兒玉 圭子 医師

診療科目 内科・腎臓内科

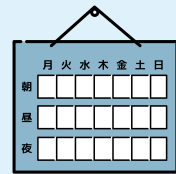


富山 由美子 医師

診療科目 内科・呼吸器内科

非常勤医師の診察日一覧

診療科目	医師	診察日
外科	森藤 秀美 医師	毎月第1・4・5月曜日
循環器内科	堀添 善尚 医師	毎週金曜日
泌尿器科	今園 義治 医師	毎月第1木曜日(午後)
総合内科	有留 大海 医師	毎月第3火曜日(午前)
循環器内科	北園 和成 医師	毎月第3水曜日
内科・腎臓内科	兒玉 圭子 医師	毎週火曜日、木曜日
内科・呼吸器内科	富山 由美子 医師	毎週火曜日～木曜日



スケジュールをご確認ください。

※変更・休診の場合もありますので、市立病院にお問い合わせください。



薬剤師が2人体制になりました！



4月から、市立病院の薬剤師が2人体制になりました。お薬の提供時間の短縮と薬剤指導の充実を図っていきます。お薬のことで困ったら、いつでもご相談ください。



野瀬 侑里奈 薬剤師



大窪 由紀子 薬剤師

お問い合わせ 市立病院 ☎ 33-1023

いつでも立ち寄れる

病院を目指しています



新たな医師を迎え市立病院の診療体制を充実



市立病院は、「体調が悪くなつてから行くところ」ではなく、「ちょっとした気になる」、「相談したい」など、いつでも立ち寄れるような「身近で頼れる」地域に根ざした病院でありたいと考えています。

平日は、これまで通り常勤医師4人で外来診療を行い、週や月ごとの非常勤で、7人の専門医がそれぞれの診療科で外来診療を行います。また、地域医療連携室を軸に、総合病院やクリニックとも連携し、患者さんの紹介・受け入れを積極的に行い、県境に位置するえびの市の強みを生かし、他県の医療機関との連携も強化しています。

えびの市立病院では、4月1日から、診療体制のさらなる充実を図るため、新たに非常勤医師を2人迎えました。各分野の専門性を持った医師が、地域の皆さんの健康をサポートしていきます。



河内 謙介 院長

診療科目 外科

けがや病気で動きづらくなつた体を、もう一度元気に動かす訓練がリハビリです。患者さん一人一人に合わせて、心と体の元氣を取り戻すお手伝いをしています。



黒沢 治 部長

診療科目 整形外科

地域医療を担う公立病院として、市民の皆さんに安心して来院していただける病院を目指しています。



竹下 寿郎 副院長

診療科目 内科

一般内科・精神科では、生活習慣病や精神的な症状(不眠や痛み・しびれ等)などの心や体の不調の改善を目指し、皆さんの健康維持をサポートします。



鈴木 康義 部長

診療科目 一般内科・精神科

外来診療は、職場健診や人間ドック、長寿健診などの健康診断や、带状疱疹ワクチンなどの各種予防接種の充実にも努めています。病棟では、患者さんが安心して自宅や地域で療養生活を送れるように、多職種で連携してカンファレンス(会議)を行い、入院患者の自宅や施設への在宅復帰支援につないでいます。

市役所からのお知らせ

Pick up information

健康

資格確認書等が一斉に更新されます (国民健康保険・後期高齢者医療)

8月1日から、「国民健康保険(国保)」と「後期高齢者医療」の保険証が、資格確認書、または資格情報のお知らせ(国保のみ)に変わります。加入者には、7月中旬に郵送します。

新しい資格確認書等の有効期間は、令和8年7月31日までの1年間です。

【国民健康保険(国保)】
国保加入者は、マイナ保険証の保有の有無によって、交付される内容が異なります。

【マイナ保険証を持っていない人】
資格確認書(クリム色)が交付されます。

た場合(被扶養者も含む)は、国保の喪失手続きが必要です。

「手続きに必要なもの」

- ・国保の資格確認書
- ・職場から交付された資格確認書
- ・または資格情報のお知らせ
- ・世帯主および社会保険等に加入した人のマイナンバーが分かるもの
- ・手続きする人の身分証明書

【後期高齢者医療】
後期高齢者医療の被保険者は、資格確認書(オレンジ色)が交付されます。※マイナ保険証の保有の有無に関わらず、被保険者全員に交付されます。

【限度額認定証】
限度額認定証は、認定証としての交付がなくなり、資格確認書に限度区分が記載されます。すでに認定証を交付済みの人には、限度区分が記載された資格確認書を交付します。

限度区分が空白の人は、申請が必要です。市健康保険課で申請してください。※マイナ保険証を持っている人は、マイナ保険証で限度区分が確認できますので、申請の必要はありません。

<後期高齢者医療>



後期高齢者医療資格確認書

<国民健康保険>



資格情報のお知らせ
(マイナ保険証を持っている人)



国民健康保険資格確認書
(マイナ保険証を持っていない人)

●マイナンバーカードのマイナ保険証としての利用登録方法

次の①～④のいずれかの方法で登録できます。

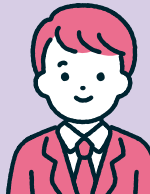
- ①医療機関や薬局の受け付け(カードリーダー)で行う
- ②マイナポータル(<https://my.na.go.jp/>)から行う
- ③セブン銀行ATMから行う
- ④市健康保険課窓口(カードリーダー)で行う

問 市健康保険課 医療保険係 ☎35-3742 (直通)

令和7年7月から

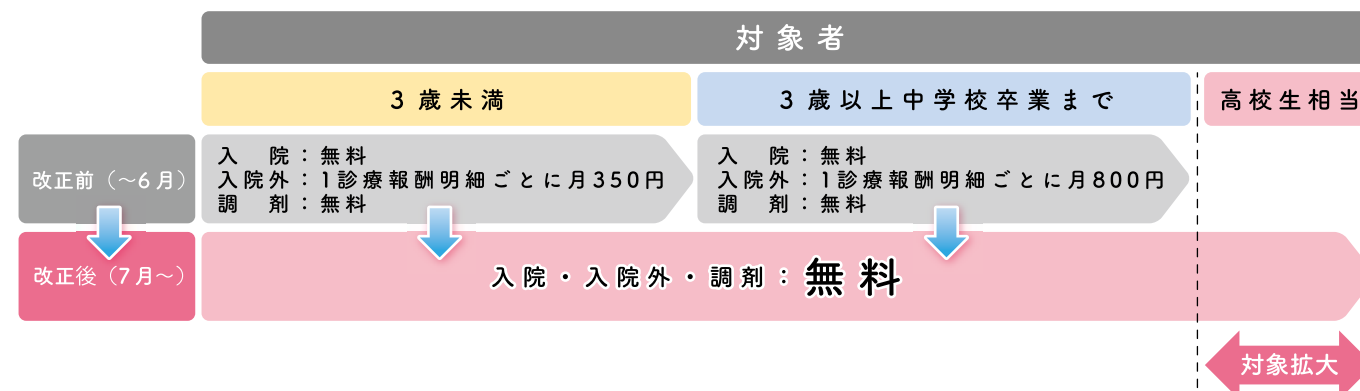


子ども医療費を



高校生相当まで完全無料化!

えびの市独自の子育て支援策として令和7年7月から、子ども医療費助成の対象を高校生相当まで拡大し、自己負担額を全年代で完全無料化します。



①対象者

えびの市に住民登録があり健康保険に加入している子ども
(18歳到達年度の3月31日まで)
※生活保護制度などの国や県、または市が医療費の全額を負担する子どもは対象外です。

②対象になる医療費

保険診療による入院・通院の一部負担金
(内科、歯科、薬局、柔整、訪問看護、はりきゅうなど)

③こんな時は届け出・申請を

- 住所や氏名、健康保険情報が変わったときは、市こども課子育て支援係に必ず届け出てください。
- 高額な医療費が見込まれる時は、加入している健康保険で限度額適用認定証の手続きをしてください。
- 県外の医療機関などで受給資格証は使用できませんが、助成の対象になります。一旦、一部負担金を支払い、後日、市役所や出張所で償還払いの手続きをしてください。手続きの際は、領収書や診療明細書、口座情報が分かるもの、印鑑を忘れずにお持ちください。※受診した翌月から1年以内に申請してください。
- 子ども医療費助成に関する手続きの一部を市ホームページで電子申請することができます。

④適正受診をお願いします

- コンビニ受診(緊急性のない軽症で、休日や時間外に救急外来を受診することなど)は控えましょう。
- 新薬と同等の効き目で価格の安いジェネリック医薬品の利用をお願いします。
- 何かあったらすぐに受診や相談ができる「かかりつけ医」を持ちましょう。受診歴から病状を迅速に判断しやすくなります。



お問い合わせ 市こども課 子育て支援係 ☎35-3738 (直通)

市役所からのお知らせ

Pick up information



えびの時空散走マップを作成した皆さん



完成した「えびの時空散走 - 飯野地区マップ -」

6月23日、市役所で、えびの時空散走の飯野地区マップ完成に伴い、アーツカウンスルみやぎきのプログラムディレクター山森達也さんと林田古都里さん、ゲストプロデューサー陸奥賢さんが、市長に報告を行いました。

えびの時空散走とは、えびの市において、吉都線各駅を起点として、史跡、伝承、逸話をめぐるサイクリング・ウォーキングのマップを作成する取り組みです。これは、伝え残したい伝承・伝説を掘り起こすことや地域資源の見える化を目的に、宮崎県とアーツカウンスルみやぎき（宮崎県芸術文化協会）が、令和6年から行っています。令和7年度末までに、えびの上江駅、えびの駅、えびの京町温泉駅を中心としたマップも完成する予定です。

10月18日（土）・19日（日）には、道の駅えびのを起点とした東コースと西コースを自転車でする「えびの時空散走ツアー」の実施を予定しています。

観光

えびの時空散走 飯野地区マップ完成

問 市観光商工課 観光係 ☎35・1114（直通）

農業

味の素冷凍食品株式会社 地域連携による資源循環スキーム

問 市畜産農政課 農産園芸係 ☎35・1650（直通）

5月20日、市文化センターで、味の素冷凍食品株式会社とえびの市内の企業・農家が連携した「地域連携による資源循環スキーム」の構築に関する共同記者発表が行われました。

この取り組みは、味の素冷凍食品株式会社九州工場で出た食品の残りがすをえびの市内で飼料・堆肥化し、その肥料で育てた野菜を同工場で使用する資源循環型のスキームです。

同工場から製造工程で発生した動植物性の残りがすを有限会社レクストの養豚用の飼料として利用し、排出される家畜排せつ物の堆肥化によって良質な肥料を製造します。

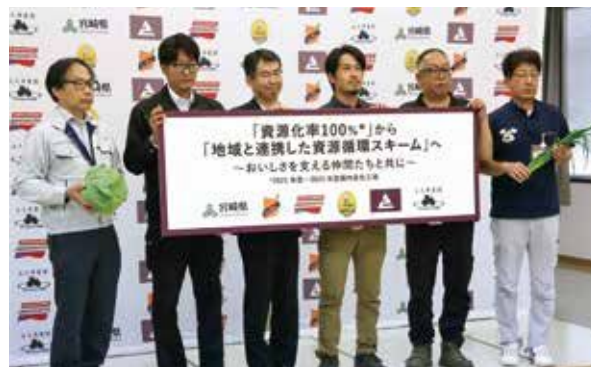
その肥料を株式会社立久井農園とサンロード出荷組合（国富町）に供給し、味の素キョーザの主要原材料であるキャベツとニラを生産するということです。

株式会社立久井農園が生産したキャベツは、5月に収穫された分から「味の素キョーザ」に使用されています。同製品で使用するキャベツの7%を同スキームで調達さ

れることとなります。

このように、食品を製造する企業と市内の畜産業・野菜農家が連携した取り組みは、環境負荷を低減し、持続可能な社会の構築に貢献できる取り組みとして期待されます。

この日は、共同記者発表と併せて、「味の素キョーザ」の焼き体験なども実施されました。



資源循環スキームに取り組む関係者で共同記者発表

防災

防災相談員委嘱式

問 市基地・防災対策課 基地・防災対策係 ☎35・1119（直通）

6月20日、市役所で「防災相談員委嘱式」が行われました。

防災相談員は、平成15年4月に市、宮崎県隊友会、陸上自衛隊第24普通科連隊の三者による「えびの市防災相談員の委嘱に関する協定」締結で設置されました。宮崎県隊友会長および陸上自衛隊第24普通科連隊長から推薦された市在住の自衛官OBに、2年を任期として委嘱されます。

相談員は、専門知識を生かして、大規模災害発生時の災害対策本部

の設置・運営や市が行う各種防災訓練等に参加して、支援や助言をボランティアとして行います。

今回委嘱を受けたのは、有村一久さん（南原田）、赤松勝哉さん（永山）、入江哲志さん（西上江）です。任期は、令和7年6月1日から令和9年5月31日までです。

委嘱式には、宮崎県隊友会の米満義人会長と陸上自衛隊第24普通科連隊の大江良治連隊長も出席しました。



委嘱状を受け取る赤松さん



入江さん、赤松さん、有村さん（左3番目から）

人権

8月は人権啓発強調月間です

問 市総務課 人権啓発室 ☎48・0351（直通）

宮崎県では、夏休みなどで家族や友人が集い交流する8月を「人権啓発強調月間」と定め、人権の大切さについて考えるきっかけとなるようなさまざまな取り組みを集中的に行います。市も同様に、8月から9月にかけて人権について考える機会の提供と啓発活動を実施します。

■夏休み子ども向けアニメ「ふれあい映画祭」
【開催日】8月17日（日）
【時間】午前10時～正午
【場所】市文化センターホール
【作品】「アニメ多様性の芽をはぐくむ①人種・国籍」（時間：12分）、「パウ・パトロール ザ・マイティムービー」（時間：1時間29分）
【入場料】無料
■人権セミナー
【第1回】「同和問題」
【開催日】7月30日（水）
【講師】熊本県玉名市立横島小学校長 森山資典氏
【第2回】「戦争と平和」
【開催日】8月26日（火）
【講師】ホテル館富屋食堂館長・知覧茶屋店長 鳥濱拳大氏

【第3回】「身近な人権」
【開催日】9月26日（金）
【講師】家庭教育サポートプログラムトレーナー 元小学校長 福岡健一氏
【時間】午後1時30分～午後3時
【場所】市文化センター大研修室
【申込先】市総務課 人権啓発室
■人権を考える市民のつどい
【開催日】9月6日（土）
【時間】午前10時～
【場所】市文化センターホール
【講師】小林さやか氏（映画「ビリギャル」の主人公モデル）
※詳細は、後日お知らせします。

相談窓口

【特設人権相談所】

【相談日】毎月第1水曜
【時間】午前10時～午後3時
【場所】市役所本庁1-1会議室

【えびの市女性相談所】

【相談日】毎週月曜～金曜（面接は要予約）
【時間】午前9時～午後4時 ※祝日・年末年始を除く
【場所】市役所内
【フリーダイヤル】0120-123-693（無料）
※男性相談日：毎月第1・第3水曜（面接は要予約）

6/17 交通安全旗贈呈式



交通安全維持のために

宮崎ライオンズクラブの清水洋三会長ら5人が市長を訪問し、市に交通安全旗30本を贈呈しました。これは、同クラブ設立65周年を迎えるに当たって、チャリティー活動の収益金を交通安全維持に役立てようと寄贈したものです。

同クラブの清水会長は、「けがや交通事故のない世の中が当たり前になってほしいです」と話していました。

6/20 歩っサルコー（SALKO）事業第1弾ウォーキング教室



正しい歩き方などを学習

市内4地区でウォーキング教室が行われました。これは、正しい歩き方などを学習し、運動習慣のきっかけづくりにしてもらおうと行われたものです。教室には88人が参加しました。

教室では、宮崎県健康づくり協会から健康運動指導士の田口和歌子さんを講師に招き、準備運動や正しい歩き方、スロージョギングの方法などを学びました。10月26日には、第2弾として青空ウォーキング教室が実施されます。

6/11 公営塾成銘館開講式



将来の夢を実現するための糧に

飯野高校で、公営塾成銘館の1年生の開講式が行われました。同塾は、市の支援のもと、飯野高校生が進学や就職の希望を実現するために、外部講師などによる英語、数学の課外授業を行うもので、授業料は無料です。

同式には、令和7年度の入塾希望者24人が参加しました。受講生を代表して、坂元柚那さんが、「日々成長し自分の可能性を広げられるよう頑張ります」と抱負を述べました。

6/17 飯野小・高連携お米学習教室



「知っている」から「できる」に

飯野小学校の児童と飯野高校の生徒が、飯野高校前の水田で「お米学習教室」を行いました。同小5年生51人、同校生活文化科1年生22人が参加し、JAみやざきえびの市地区本部の青年部と女性部の指導のもと、田植えが行われました。

同小の川畑和心さんは、「初めての田植えでしたが、みんなで足が抜けないとわちゃわちゃしながらできて楽しかったです」と話しました。

市内事業所のPR

企業ウォッチング

VOL.36

市では、市内の事業所情報を市民に提供し地元企業の認知度を高め、市内事業所への就業先選択の拡大を図るために、掲載を希望する事業所の募集を行い、広報えびので紹介しています。詳しくは市観光商工課商工係までお問い合わせください。

市観光商工課 商工係 ☎35-3728

西日本高速道路パトロール九州株式会社 えびの交通管理隊

会社概要

西日本高速道路パトロール九州株式会社えびの交通管理隊は、「リスクマネジメントを徹底し、交通管理隊によるパトロール等を通じて、お客さまに安全・安心で快適な高速道路空間を提供することにより、お客さま満足の向上と地域社会の発展に貢献します」を経営理念に、高速道路の維持・管理業務を行っています。

主に高速道路のえびの～栗野間、えびのJCT～高原間の異常事象（事故・故障・落下物）に対して、車線規制や落下物の排除などの緊急対応を行い、二次・三次事故を防いでいます。また、2人1組で、365日24時間巡回を行い、高速道路利用者の安全・安心を守っています。

緊急自動車指定の車両を運転するため、普通自動車運転免許取得から2年以上の期間が必要です。シフト制（日勤・夜勤の2交代）で、時間外勤務が発生することも少なく、オンオフがしっかりとできているため、プライベートも充実させることができます。



365日24時間、交代でパトロールをしています



高速道路内の落下物を排除し安全を守っています

事業所概要

所在地	えびの市大字永山694番地（本社：福岡県福岡市博多区春町2丁目1番5号）
事業内容	高速道路の維持・管理に関する業務
開設	平成19年2月
従業員	11人（えびの出身者：0人）
電話番号	35-2477

働く人の声

公共性の高い仕事をしたいと思い就職しました。現在6年目で、交通管理や会社の車両管理を行っています。事故や故障などに慣れないこともありましたが、場数を踏むことで対応できるようになりました。今後は勉強会、関係機関との技能交流会（通行車両の誘導の指導）などで、発言する力を身に付けていきたいです。



福留 剛さん

家庭教育学級通信

岡元小学校では、PTA会員全員が家庭教育学級生としてさまざまな活動に取り組んでいます。「楽しく充実した家庭教育学級を運営することにより、個々の家庭力を高め、やるなら楽しく」という岡元小家庭教育学級の目標のもと、学級生が一致団結して、実りのある活動を目指していこうと考えています。

令和6年度は、6月に「救急救命講習」、10月にスクールカウンセラーの先生を招いて「親子マネジメント教室」を開催しました。

11月には、知見を広げるため、鹿児島県の防災研修センターを訪れ、視察研修を実施しました。また、親子で触れ合いながら「クリスマスらたんづくり」も行いました。

12月には、真幸小学校、真幸中学校、岡元小学校の3校合同で、人権学習として専門家を招き「人権講演会」などを開催しました。

令和7年度も、昨年度の反省を生かして、実りある家庭教育学級にしていきたいです。



親子マネジメント教室



人権講演会

6/26 父の日牛乳贈呈



父の日に合わせて牛乳をPR

えびの市酪農青年女性部の代表2人が市長に牛乳を贈り、牛乳消費拡大のPRを行いました。全国の酪農青年女性組織では、父の日の定番の贈答品として牛乳を定着させようと「父の日に牛乳を贈ろうキャンペーン」を行っています。

同部の石ヶ野 雅 部長は、「いつも牛乳を飲んでいただきありがとうございます。これからもたくさん飲んでもらえるとうれしいです」と話していました。

6/24 不審者対応避難訓練



考えることで次につながる

飯野小学校で全校児童を対象に「不審者対応避難訓練」が行われました。これは、不審者が侵入したときの対策を児童と職員が一緒になって考えるために行われたものです。

訓練は、隣の教室に不審者が侵入したことを想定し、児童たちが不審者から遠いドアから逃げるなどの対策を考え、実際に行動しました。

訓練後、講師のNPO 法人ハートムの初鹿野 聡 理事長とともに振り返りを行いました。

6/27 東京2025デフリンピック
キャラバンカー表敬訪問



デフスポーツの認知度向上を図る

社会福祉法人宮崎県聴覚障害者協会の堀口 靖之 理事長と手話サークルえびの会の代表者らが、副市長を表敬訪問しました。これは、11月に開催される「東京2025デフリンピック」の開催を周知・広報するとともに、デフスポーツの気運醸成を図るため行われたものです。

デフリンピックは、国際的な「きこえない・きこえにくい人」のためのオリンピックで、最初の大会開催から、今年で100周年を迎えます。

6/24 第19回全九州トランポリン競技選手権大会入賞報告



九州大会での入賞を報告

いいの夢クラブの境田葵さん（真幸小6年）が、全九州トランポリン競技選手権大会小学生高学年女子の部で3位に入賞したことを市長に報告しました。大会は、4月4日から6日にかけて、沖縄県で行われました。

境田さんは、「緊張したけど、3位に入賞することができてうれしかったです。これからもメダルを取れるように頑張りたいです」と話していました。

6/24 上江地区コミュニティセンター
川魚展示水槽設置



自然と触れ合う機会を創出

上江地区コミュニティセンターに川魚展示水槽が設置されました。これは、ドンコやカワムツなどの川内川の淡水魚を目の前で楽しんでもらおうと、上江まちづくり協議会が設置したものです。この日は、上江認定こども園の園児たちが訪れ、きれいな魚たちに見入っていました。

同協議会の園田 毅 会長は、「上江小・中学校の校歌の中にも出てくる川内川の恵みと触れ合ってほしいです」と話しました。

6/20 知事との本音トーク



対話と協働による県政を推進

飯野地区コミュニティセンターで「知事との本音トーク」が実施されました。これは、県民と意見交換を行い、「対話と協働」による県政を推進していくことを目的に宮崎県が実施したものです。

飯野中学校の生徒や各団体から市民9人が参加し、河野俊嗣知事から「宮崎県の課題と強み」について説明がありました。また、「えびの市の将来像・魅力」をテーマに意見交換会が行われ、各分野からみたえびの市の魅力や課題を参加者で共有しました。

6/24 社会を明るくする運動



犯罪のない明るい社会を

えびの地区保護司会の3人とえびの地区更生保護女性会の7人が市長を訪問しました。えびの地区保護司会の岩尾昭文会長が、内閣総理大臣の「社会を明るくする運動」のメッセージを代読しました。

社会を明るくする運動は、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で75回目となります。

6/24 Beauty Japan 宮崎大会出場報告



自分と向き合うきっかけに

三味線・サクソ奏者の天地綺音さん（上大河平）が、「Beauty Japan 宮崎大会」のファイナリストに選出され、大会に出場することを市長に報告しました。同大会は、美しく社会貢献をする女性を発掘することを目的に行われているものです。同大会にえびの市から出場するのは初めてです。

8月10日に行われる大会のファイナリスト13人のうち上位5人が日本大会に出場します。

警察官をかたった特殊詐欺が発生



4月に、他県の警察官をかたる男から「あなた名義のクレジットカードを押収した、あなたを逮捕しないためには、お金を払ってもら必要がる」などと言われ、さらに、偽物の逮捕状や警察手帳の画像を見せられて、電話の相手が本物の警察官だと信じてしまい、男から言われるがまま、現金を振り込むという特殊詐欺事件が発生しました。

警察官がお金を要求することは絶対にありません。

6月の交通事故発生状況	人 身 物 件	0件 21件	本年累計 本年累計	8件 156件
-------------	------------------	-----------	--------------	------------

水の事故を防ぐために



水遊びは楽しみがある反面、水難事故を引き起こし、その約半数が死亡事故につながる危険性も持ち合わせています。注意して安全に楽しく水遊びを行いましょう。

【危険箇所の把握】転落の恐れがある場所、流れの速い場所、深みなどを確認する

【状況判断】急激な雨が降ってきたときや飲酒・寝不足時の入水は控える

【安全確保用具の確認】ライフジャケットやペットボトル、ロープなど、有事の際に使用できるものを準備する

【保護者などの付き添い】子どもだけでの遊泳や泳げない子どもがいるときは目を離さない

6月の活動状況 [えびの消防署管内]	火 災 救 急	0件 82件	本年累計 本年累計	6件 517件
-----------------------	------------------	-----------	--------------	------------

生涯スポーツ

Lifelong sport



熱中症による事故は、急に暑くなったときに多く発生しています。夏の初めや合宿の初日、夏以外でも急に気温が高くなつた場合、熱中症が起こりやすくなります。また、同じ気温でも、湿度が高いときは熱中症の危険性が高まります。暑さに慣れるまでの数日間は無理をせず、軽い短時間の運動から徐々に運動強度や運動量を増やしていきましよう。夏の時期は、屋内などの涼しい場所で運動することを

「暑熱順化」で夏バテ対策

おすすしめします。
人は体を動かすと体内で熱が作られ、体温が上昇します。体温が上がったときは、発汗による気化熱や心拍数の上昇などによって体の表面から空气中に熱を逃がし、体温を調節しています。暑くなり始めの時期から適度な運動を行うことで、体が気温にに応じて体温を調節できるようになり、次第に暑さに慣れていきます。これを「暑熱順化」といいます。暑熱順化が進むと、

低い体温でも汗をかきやすくなり、皮膚の血流も上がって、体から熱を放出しやすくなります。体を暑さに慣れさせるためには、適度に汗をかくことが大切です。1日30分を目安に、ウォーキングなどの軽く汗をかく運動を数日から2週間程度行いましょう。日常生活の中では、できるだけ階段を使ったり、入浴の際に湯船につかったりするとともに暑熱順化に効果があります。暑さに強い体づくりをして、元気に夏を乗り越えましょう。

文：市社会教育課 市民体育係

くらしのメモ

Note of Living



近年、国民年金機構や年金事務所の職員を名乗り、「書類の提出確認が取れないため、手続きしないと年金の支給が止まる」などと音声を流し、折り返しの電話を指示し、個人情報聞き出そうとする不審な電話が増えています。
不審な電話の他にも、アンケート調査と称して、家族構成・預貯金残高・口座番号・クレジット番号等の個人情報回答させる事例もあります。

国民年金機構や年金事務所の職員が、「自動音声ガイダンスを使用し連絡する」、「口座番号等の個人情報を知りたく」、「銀行振込やATM操作を案内する」とはありません。
疑うべきポイントとして、日本以外で使われている電話番号から電話がかかってくる、相手が名前を名乗らないことが挙げられます。
もし、不審な電話がかかってきた場合、国民年金機構や最寄

りの警察署に連絡し確認してください。
今回は国民年金機構でしたが、「税務署」、「警察署」、「銀行」など、さまざまなケースが考えられます。かかってきた電話に折り返すのではなく、各公式ホームページなどから正式な問い合わせ窓口を調べて連絡しましょう。
少しでも不安・不明な点があれば、全国共通消費者ホットライン「188（いやや）」にご相談ください。

文：市環境課 生活環境係

いきいき!健康

Healthy Life



夏は室内運動で体力維持を

ここ数年、夏に記録的な猛暑が続き、日中は不要な外出を控える人が増えてきました。室内などの涼しい場所は快適ですが、長時間エアコンの効いた場所にいると体が冷えてしまいます。その結果、「血液の循環が悪くなる」、「外気温との差で自律神経が乱れる」など、不調をきたす場合もあります。さらに、運動不足により筋肉量が落ちること基礎代謝が低下し、体力も低下してしまいます。

運動したいと思っても、暑い夏は熱中症の危険が伴います。そこで、猛暑日には、涼しい室内でできる運動を取り入れてみませんか。筋肉に負荷をかける動作を繰り返し行うレジスタンス運動（いわゆる筋トレ）なら、場所を取らないため、自宅でもできます。下半身を鍛えるスクワットや上半身を鍛える腕立て伏せなど、器具を必要とせず自分の体重でできる運動は、運動習慣がない人でも取り組みやす

いです。また、ラジオ体操のように全身の関節の柔軟性を保つ運動や足踏み運動もおすすめです。冷房の効いた涼しい室内で、無理なく楽しく運動しましょう。最近の夏の暑さは、室内で冷房をかけていても命の危険があります。運動する時は、室内でも水分補給を小まめに行い、体調に注意し、自分に合った適度な運動を行うことで、暑い夏を乗り切りましょう。

文：市健康保険課 市民健康係



高速道路に乗る前にチェック！

高速道路に乗る際は、安全のため事前に次のことを確認しましょう。

■高速道路に乗る前のチェックリスト

- ・タイヤの空気圧は適正な圧が保たれているか
- ・燃料が十分な量入っているか
- ・三角停止板を携行しているか
- ・後部座席に乗車した場合、シートベルトを着用しているか

■高速道路でのもしものために

西日本高速道路パトロール九州株式会社公式YouTubeチャンネルで、故障への備えや故障した場合の対応方法を紹介しています。右のQRコードから確認できます。



※高速道路で異常を発見、または遭遇したら、道路緊急ダイヤル(☎#9910)に通報してください。

問道路緊急ダイヤル(高速道路での異常発見・遭遇の際)
☎#9910

問西日本高速道路パトロール九州株式会社 えびの交通管理隊
☎35-2477

農作業安全・熱中症対策に努めましょう

例年、農作業による事故が発生し、死亡事故も発生しています。未然に防ぐためにも、次の安全対策について見直しましょう。特に、乗用型トラクターの転落・転倒による死亡事故が全国的にも多くなっています。事故を防ぐためにも、シートベルトの装着を必ず行いましょう。

また、7月・8月は猛暑が続く、9月も厳しい残暑が続くと予想されています。気温の予報や熱中症警戒アラート等に注意して、適切な熱中症予防の行動を取るようお願いします。

■農作業安全対策の例

- ・シートベルトやヘルメットを着用する
- ・農業機械の日常点検を見直す
- ・一般道路を走行する際の交通安全に気を付ける

- ・トラクターの安全フレームや安全キャブを着用する
- ・労災保険に加入する
- ・農業機械用後部反射マーク(通称:低速車マーク)を活用する

■熱中症対策の例

- ・暑熱順化(ウォーキングやストレッチ、お風呂など)で暑さになれる
- ・作業を始める直前に体を冷やす
- ・小まめな水分補給と休息をとる
- ・単独作業は避け、複数名で作業を行う
- ・時間を決めて連絡を取り合う

- ・MAFFアプリ(農林水産省から農林漁業者向けの役立つ情報が届くスマホ用アプリ)を入手し、熱中症警戒アラート等の情報を活用する

【熱中症になったときの応急処置】

- ・涼しい環境に避難する
- ・衣服をゆるめ、体を急速冷却する
- ・水分と塩分を補給する

※応急処置をしても症状が改善しない場合は、医療機関を受診してください。

問市畜産農政課 農産園芸係

☎35-1650(直通)

市農村女性のつどいの会員を募集しています

市農村女性のつどいでは、会員を募集しています。同会は、市内で農業に携わっている女性12人で活動し、市内の農産物を使った料理教室などを通じて、会員同士の交流を深めています。

活動として、定例会(2カ月に1回程度)や勉強会、視察研修を開催しています。また、親子の米粉料理教室や田の神さあひの里産業文化祭での米粉おやつの振る舞いなど、米粉の普及活動を行っています。

年齢は問いません。就農している人や少しでも農業に興味・関心のある人は、ぜひ、入会を検討してみてください。

申・問市畜産農政課 農政企画係

☎35-3744(課直通)

図書館へ行こう！



■ロバストラップを作って認知症を知ろう

夏休み特別企画！ロバのストラップを作って認知症について考えてみよう。自由研究にも役立ちます。

●開催日＝8月8日(金)

●時間＝午後1時30分～午後3時

●場所＝文化センター 2階 美術工芸実習室

■大人向け上映会

大人向けの上映会を開催します。大人の皆さんが楽しめる映画を選びました！参加は無料です。お気軽にご参加ください。

●開催日＝8月16日(土)

●時間＝午後1時30分～

●場所＝図書館 学習室

●内容＝「紙屋悦子の青春」(1時間23分)

おすすめの一冊



どろぼうジャンボリ

阿部結 作
(ほるぷ出版)



新しい法律ができた

講談社 編
(講談社)

ブックランド号 運行スケジュール

運行場所(ルート)	運行日(8月)	時 間
さくら苑	6日(水)、20日(水)	14:50～15:15
Aコープかくとう店→加久藤地区体育館	7日(木)、21日(木)	15:25～16:30
飯野地区コミュニティセンター	8日(金)、22日(金)	14:50～15:15
真幸地区体育館	13日(水)、27日(水)	15:25～15:50
飯野出張所→自衛隊官舎	15日(金)、29日(金)	15:25～16:30

えびの市民図書館 (@EbinoCityLib)
https://twitter.com/EbinoCityLib
※右のQRコードからも見ることができます。



えびの市民図書館

☎35-0242 https://www.ebino-library.com/

開館時間 火曜～土曜／午前9時～午後7時
日曜・祝日／午前9時～午後5時

休 館 日 毎週月曜日(祝日法に定める休日と重なった場合はその翌日)

あなたも作ってみませんか
心の一首一句



■俳句

梅雨籠り日頃の沙汰を託^{つた}びる文

松林淳子

作者に充分な時間がある事が季語「梅雨籠り」で窺^{うかが}い知れる。電話で済ます事なく手紙で託^{つた}びた事が作者の手柄と言えるだろう。
(評:松山夢真)

■詩

感謝

今年は田植えも早々と終わりほっとしていた
数日後ジャンボタニシ被害発見
周りの田んぼは眩しい程の緑が広がるのに
我家の田んぼはまばらな苗がひと目で分かる
駆除や植継ぎを急ぐ
そんな中通りがかりの人が声をかけて下さる
駆除について教えてくれる人
苗はいつでも言ってと苗箱を置いていく人
何かと訪れるピンチにいつも周りの人に
助けられている
日々感謝である

伊地知恵子

【お問い合わせ】 **俳句** 松山良文さん ☎33-4904

詩 ポエム同好会(田中虎夫) ☎33-2959



ご利用ください「えびの市住宅リフォーム促進事業補助金」

市では、令和7年度えびの市住宅リフォーム促進事業補助金（後期分）の申請受付を開始します。

後期予算額に達した時点で受け付け終了となります。ご了承ください。

【受付開始日】9月1日（月）

【補助対象者】次の全てに該当する人

・市内に居住し、住民基本台帳に記録されている者であって、補助対象住宅の所有者（配偶者または一親等の血族もしくは姻族を含む）

・申請者および同一世帯員が市税等を滞納していない

【補助対象住宅】補助対象者の居住の用に供している市内に存する住宅

※事務所、または賃貸住宅等の併用住宅は、補助対象者が居住する部分に限ります。

【補助対象工事】

・市内に主たる事務所を有する法人、または市内に住所を有する個人事業者である施工業者を利用して実施する住宅の工事

・当該工事に要する費用が20万円以上の工事

・補助金の交付決定後、原則3カ月以内に着手できる工事
※市の他の制度による助成を受けていない部分に限ります。

※補助金の交付決定通知前に着手した工事は、対象外となります。

※3カ月以内に着工を行っていない場合は、交付決定を取り消す場合があります。

【補助金額】補助対象工事に要する経費の20%の額（上限15万円）

【申請方法】申請書類を市観光商工課商工係に提出してください。

【申請書類】

①申請書、事業計画書、収支予算書

②見積書（施工業者からの見積書）の写し

③所有者が申請者と異なる場合は、所有者と申請者の続柄が証明できる書類

④所有者が死亡している場合は、相続人全員の同意がわかる書類

⑤土地家屋名寄帳の写し

⑥工事を行う住宅の現況および工事施工予定箇所の写真

⑦工事箇所の平面図

※①は、市ホームページからダウンロードするか、市観光商工課で取得してください。

【その他】

・この補助金の利用は、同一住宅につき1回限りとなります。

・中古物件を購入しリフォームする人は、前所有者が当事業を既に利用している場合があります。補助対象になるかを事前にご相談ください。

・申請後、市が納税状況について調査します。滞納がある場合は補助金の交付ができません。事前に納税状況を確認し、申請をお願いします。

申・問市観光商工課 商工係

☎35-3728（直通）

「里親制度」説明会&相談会を開催します

さまざまな事情により家庭で暮らすことができない子どもたちを、自分の家に受け入れ、家庭ならではの雰囲気の中で、愛情とまごころを込めて育てるのが「里親制度」です。この制度をより深く知ってもらうために、説明会と相談会を実施します。

里親制度に関心のある人や子どものために何かしたいと考えている人など、どなたでも参加できます。

【開催日】8月9日（土）

【時間】午前10時～正午

【場所】未来創造ステーション セミナー室2（都城市中心16街区15号）

【内容】里親制度の説明、啓発DVD視聴、相談会（希望者のみ）

【申込方法】里親支援センターみやざきに電話、またはファクス、電子メールでお申し込みください。

【参加費】無料

申・問里親支援センターみやざき

☎0985-20-1220/FAX 0985-20-1220

Eメール satooya@kodomo-bunka.org



児童扶養手当「現況届」の手続きをお願いします

児童扶養手当は、父母の離婚や亡くなるなどの理由で、父、または母と生計を同じくしていない児童を監護・養育している人に対し、児童の健やかな成長や生活の支援を図るために支給されます。

すでに児童扶養手当を受給している人は、毎年8月に世帯の状況や所得の状況などを確認する「現況届」の提出が必要です。未提出の場合、11月以降の手当が受給できなくなりますので、必ず提出してください。

【日時および場所】

期日	時間	場所
8月13日（水）	午前9時～午後4時	真幸地区コミュニティセンター（真幸出張所）
8月14日（木）	午前9時～午後5時	飯野地区コミュニティセンター
8月15日（金）	午前8時30分～午後7時	市役所本庁1階1-1会議室

※上記期日で都合がつかない場合、8月1日から8月31日までの期間（土・日、祝日、上記期日を除く）に、市こども課で手続きを行ってください。

※仕事等で午後5時以降の受け付けを希望する人は、8月15日（金）に手続きを行ってください。

申・問市こども課 こども相談係

☎35-3739（直通）

携帯電話臨時ショップを開設します

市と株式会社NTTドコモ、KDDI株式会社、ソフトバンク株式会社の携帯電話事業者3社は、えびの市内における携帯電話サービスのサポートなどを確保するために、携帯電話臨時ショップを開設しています。

【開設日】

携帯電話事業者	日程	担当ショップ・連絡先
ドコモの日	8月25日（月） 26日（火）	ドコモショップ 小林駅前店 ☎24-5252

※予約ができます。各担当ショップに電話でお申し込みください。

【場所】えびの駅

【開設時間】午前10時～午後4時

【サービス内容】携帯電話の機種・契約変更や新規契約、乗り換え、機器操作に伴う相談など

問市企画課 情報係

☎35-3714（直通）

河川改修に伴う建設発生土の無償受け入れ候補地を公募します

国土交通省川内川河川事務所では、河川改修工事等に伴う建設発生土を受け入れる候補地を公募します。

【公募対象】法人・個人は問いません

【受入条件】①候補地はえびの市内の土地であること

②建設発生土の費用は無償 ※受け入れ地の測量および支障木の伐採は受け入れ者の負担

③受け入れ土量は原則として5,000m³以上

④大型ダンプトラック（10トン車）での直接搬入が可能な場所であること

⑤建設発生土の運搬および敷きならしのみ実施 ※転圧・締固めは行いません

⑥盛土規制法の許可対象となる規模の場合は県に届け出が必要

⑦関連法令の許可を受け入れ者で申請し取得する必要あり（農地法・林地法等の許可の取得）

⑧土質の指定はできません

⑨受け入れ地の雨水処理施設（側溝・地下排水溝等）を受け入れ者の負担で設置する必要あり

※その他疑義が生じる場合は協議をお願いします。

【申込方法】申込用紙に必要事項を記入の上、市建設課維持係に直接提出してください。

【決定方法】申込場所や諸条件を考慮し、川内川河川事務所と協議の上、決定します。

申市建設課 維持係

☎35-3724（課直通）

問国土交通省 川内川河川事務所 京町出張所

☎0996-22-3809



第1回生産調整(転作) 現地確認調査を実施します

生産調整(転作) 現地確認調査を次の日程で実施します。自治会長・現地調査協力員は、調査当日に現地の案内をお願いします。現地調査がスムーズに進行できるよう、対象者は調査の前日までに必ず転作田に立て札を立てておいてください。

今回は、転作を計画しているWCS用稲・わら専用稲を除くすべてのほ場が対象となります。
※立て札がない場合は、確認ができず未作付となる場合があります。ご注意ください。

【飯野・上江地区】

日程	集合時間	対象地区
8月1日 (金)	午前9時	五日市、芋畑、中上江、大明司、西上江、杉水流
	午後1時30分	池島、上大河平、下大河平、末永、田代、今西、麓(飯野)、上上江
8月4日 (月)	午前9時	白鳥、前田、坂元、堀浦、南原田、東原田
	午後1時30分	出水、中原田、山内

【加久藤地区】

日程	集合時間	対象地区
8月4日 (月)	午後1時30分	灰塚、前松原、西郷、榎田、牧の原
8月6日 (水)	午前9時	西長江浦上、西長江浦下、中島、東長江浦上、永山、栗下
	午後1時30分	松原、東川北、大溝原、東長江浦下、麓(加久藤)

【真幸地区】

日程	集合時間	対象地区
8月7日 (木)	午後1時30分	亀沢、北岡松、下浦
8月8日 (金)	午前9時	上島内、南昌明寺、下島内、西内堅、上浦、京町、南岡松
	午後1時30分	東内堅、北昌明寺、柳水流、水流、中内堅、中浦、西川北

※上向江・町・上原田・尾八重野・駅前・(旧)溝ノ口の現地確認調査は農業再生協議会が行います。

※現地調査終了後も再度現地確認を行う可能性があります。収穫まで立て札は立て続けてください。

※立て札を紛失した場合は、立て札をお渡しします。市畜産農政課にお越しください。

☎市畜産農政課 農産園芸係

☎35-1650(直通)

「はつらつサポーター養成講座」に参加しませんか

市では、市が行う介護予防事業や地域で行われる百歳体操のお手伝い役となるボランティア「はつらつサポーター」の養成講座を開催します。健康寿命を延ばせるように、体を動かすこと・かむこと・食べることについて知識を深め、脳いきいきのレクリエーションを行うことの楽しさを体験できる講座です。ぜひ、ご参加ください。

【日程等】(全4回)

期日	内容	講師
8月19日 (火)	開講式、包括支援センターの役割と仕事内容紹介、講座の目的と進め方、自己紹介 講話「口腔機能を向上させましょう」 実技：百歳体操	保健師 歯科衛生士 看護師
8月26日 (火)	講話「筋力を鍛える意義と百歳体操について」 市内の百歳体操紹介 レク：脳いきいき紹介 かみかみ体操・しゃきしゃき体操 サポーター活動の実際 実技：百歳体操	保健師 先輩サポーター 看護師
9月2日 (火)	講話「食べることを大切にしましょう」ー介護予防の基本は食べることー レク：脳いきいき紹介 権利擁護について 実技：百歳体操(熊本バージョン)	栄養士 看護師 社会福祉士
9月9日 (火)	講話「認知機能の低下を予防しましょう」 実技：百歳体操 レク：活動紹介 講話「ボランティア活動とは」 閉講式(認定証授与)	認知症地域支援推進員 看護師 先輩サポーター 市社会福祉協議会 ボランティア育成担当

※全4講座中、3講座以上受講すると「はつらつサポーター」として認定されます。その後は、「はつらつサポーター連絡



会」会員として、ボランティア保険に加入し、地域の百歳体操を支える活動を行います。また、サポーター活動に役立つ情報交換や自らの健康保持に役立つ研修会に参加することになります。

【時間】[8月19日] 午前9時～正午(受付:午前8時50分～)

[8月26日、9月2日、9日] 午前9時10分～正午(受付:午前8時50分～)

【場所】えびの市社会福祉協議会 2階 集会室

【参加費】無料

【持ってくるもの】マスク、靴、飲み物、運動できる服装

【申込方法】市介護保険課地域包括支援センターに電話でお申し込みください。

【申込期限】8月18日(月)

☎市介護保険課 地域包括支援センター

☎35-1112(課直通)

「えびの市認知症サポーターステップアップ講座」を開催します

市では、認知症の人が住み慣れた場所で自分らしく生活していくために、さまざまな認知症施策や支援体制づくり(チームオレンジ)を推進しています。その一環として「えびの市認知症サポーターステップアップ講座」を開催します。

今回は、認知症の当事者同士による支援活動「認知症ピアサポート」についての講演です。認知症ピアサポートとは、同じような悩みや経験を持つ人同士が支え合い、分かち合うことで、認知症の人や家族の心理的負担の軽減が期待できるといわれている支援活動です。

また、認知症当事者を交えたトークセッションも行います。「認知症になっても自分らしく生きるとはどのようなことか?」、将来の自分や家族のためにも、認知症の人の言葉や思いを聴き、認知症について考えるきっかけにしませんか。ぜひ、お気軽にご参加ください。

【開催日】8月21日(木)

【時間】午後1時30分～午後3時30分[受付] 午後1時～

【場所】市文化センター ホール

【対象】地域住民、認知症に関心のある人、医療・介護に従事している人

【内容】[1部] 講演「認知症になっても自分らしく生きるとは?～同じような悩みや経験を持つ本人同士が支え合

うピアサポート～」

[2部] 認知症当事者を交えたトークセッション

【講師】宮崎県若年性認知症支援コーディネーター 増田登賜隆氏

【参加費】無料

☎市介護保険課 地域包括支援センター

☎35-1112(課直通)

令和7年度被爆二世健康診断調査事業を実施します

宮崎県では、「令和7年度被爆二世健康診断調査事業」を実施します。健診受診希望者はお申し込みください。

【対象者】両親のどちらかが被爆者健康手帳を所持し、原爆投下後に生まれた人 ※胎児被爆者は除く

【健診期間】9月中旬～令和8年3月10日(予定)

※日程の詳細は、後日受診希望者に通知します。

【受診料】無料

【実施機関】県立宮崎病院・県立日南病院・串間市民病院・都城健康サービスセンター・園田病院・国立病院機構宮崎病院・済生会日向病院・県立延岡病院・高千穂町国民健康保険病院・宮崎生協病院

※実施機関は、後日受診希望者に通知します(実施機関は基本的に本人の希望を優先します。)

【申込方法】申込書、または任意の様式に次の情報を記入し、封筒に入れて郵送してください。

[本人情報] 氏名・フリガナ・性別・生年月日・住所・電話番号・過去の受診歴(年度および受診結果を記入)・受診希望実施医療機関名・多発性骨髄腫検査の希望の有無(県立日南病院と園田病院ではできません)

[親の情報] 氏名・フリガナ・住所・電話番号・被爆者健康手帳の番号

※申込書は、宮崎県ホームページ(<https://www.pref.miyazaki.lg.jp/>)からダウンロードできます。

【申込先】宮崎県福祉保健部 健康増進課 健康づくり・歯科保健担当

〒880-8501 宮崎市橘通東2丁目10番1号

【申込期間】7月30日(水)～8月29日(金) ※必着

☎市宮崎県福祉保健部 健康増進課 健康づくり・歯科保健担当

☎0985-26-7078



海上保安官を募集します

■海上保安大学校学生（令和8年4月採用）

【受付期間】8月21日（木）～9月8日（月）※インターネット受け付け

【試験日】[第1次試験] 10月25日（土）・26日（日）

[第2次試験] 12月12日（金）

[合格発表] 令和8年1月15日（木）

【対象者】①令和7年4月1日時点で高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して2年を経過していない者および令和8年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの者

②人事院が①に掲げる者と同等の資格があると認める者
詳しくは、人事院ホームページ「国家公務員試験採用情報NAVI」（<https://www.jinji.go.jp/saiyo.html>）を確認するか、第十管区海上保安本部総務部人事課にお問い合わせください。

問第十管区海上保安本部 総務部 人事課

☎099-250-9800

西諸広域行政事務組合職員採用試験

西諸広域行政事務組合では、職員採用試験を次のとおり行います。

【試験区分】

消防吏員 A	平成 12 年 4 月 2 日から平成 16 年 4 月 1 日までに生まれた人 ※ 1 次試験は大学卒業程度で実施
消防吏員 B	平成 16 年 4 月 2 日から平成 20 年 4 月 1 日までに生まれた人 ※ 1 次試験は高校卒業程度で実施

※いずれも性別、学歴は問いませんが、身体条件・住所要件などがあります。

【採用予定人数】若干名

【受付期間】7月28日（月）～8月15日（金）※土・日、祝日を除く

【受付時間】午前8時15分～午後5時

【申込方法】西諸広域行政事務組合事務局（災害支援拠点施設2階）に直接、または郵送でお申し込みください。

※郵送の場合は「簡易書留」で8月15日（金）までの消印

有効

【受験申込書の交付】西諸広域行政事務組合ホームページ（<http://www.nishimoro.jp/>）からダウンロードできます。直接の交付を希望する場合は、西諸広域行政事務組合事務局（災害支援拠点施設2階）で交付します。※郵送による請求はできません。

■1次試験

【試験日】9月21日（日）

【受付時間】午前8時15分～午前8時45分

【試験時間】午前9時～午後0時30分

【場所】西諸広域行政事務組合（災害支援拠点施設3階）

【試験科目】教養試験、適性検査

■2次試験

【試験日】10月中旬（予定）

【試験科目】作文試験、個別面接試験、体力試験

申・問西諸広域行政事務組合事務局

☎22-5526

森林を伐採する人・森林所有者になる人は「届出書」の提出を忘れずに

森林を伐採する場合や森林所有者になった場合には、必ず届出書の提出が必要です。

■森林を伐採する場合

【対象】宮崎県が作成する地域森林計画の対象となっている森林

※保安林は、宮崎県に届け出をしてください。

【提出期限】伐採する日の30日以上90日前まで

【提出書類】伐採および伐採後の造林の届出書、隣接者との境界確認書、伐採する場所の字図等、本人確認書類、山林や立木の所有を確認できる書類、その他必要に応じた書類

※森林以外の用途（畑など）に使用するために伐採をする際、1ヘクタールを超えるときは、森林法に基づき林地開発の許可申請が必要です。なお、太陽光発電施設を整備する場合は0.5ヘクタール以上からとなります。

※森林の整備には、宮崎県や市の補助金の対象となる事業があります。森林環境の保全や森林の有する多面的な機能の維持・増進を図ることを目的に、自分の山を整備した場合や整備を委託した場合は、整備費の自己負担を軽減するため、補助金が交付されています。補助事業を



日本文化で楽しく国際交流

市国際交流センターでは、外国人の皆さんと一緒に初歩的な茶道の所作などを学びながら、日本文化を楽しむ交流会を開催します。子どもから大人まで、どなたでもご参加ください。

【開催日】8月23日（土）

【時間】午前10時～正午

【場所】市国際交流センター 和室

【講師】茶道裏千家淡交会

【参加費】[大人] 200円 [高校生以下] 100円

【申込方法】市国際交流センターに電話で、住所・氏名・電話番号をお知らせください。中学生以下は保護者が申し込みを行ってください。

【申込期限】8月8日（金）

申・問市国際交流センター

☎35-3211

戸籍に記載する予定の振り仮名の通知が届きます

5月26日に改正戸籍法が施行され、戸籍の記載事項に氏名の振り仮名が追加されます。本籍地の市区町村長から、戸籍に記載される予定の振り仮名が通知されます。誤りがないか必ず確認してください。

えびの市が本籍地の人への通知は、7月に発送します。通知の振り仮名が正しいときは、届け出をしなくても通知のとおり戸籍に記載されますのでご安心ください。振り仮名が誤っていた場合は、令和8年5月25日までに、マイナポータル・市区町村窓口・郵送のいずれかの方法で氏名の振り仮名の届け出をお願いします。

振り仮名の届け出に手数料はかかりません。また、届け出をしなくても、罰則や罰金はありませので、金銭を支払うようにといった詐欺にご注意ください。

詳しくは、法務省ホームページ（<https://www.moj.go.jp/>）をご参照ください。

問市民環境課 市民・年金係

☎35-1117（直通）



「夏休み親子アップサイクル講演とワークショップ」参加者募集

えびの市観光協会では、「夏休み親子アップサイクル講演とワークショップ」の参加者を募集します。

「アップサイクル」とは、本来であれば捨てられるはずの廃棄物に、デザインやアイデアといった新たな付加価値を持たせることで、別の新しい製品に生まれ変わらせることです。クリエイティブ・リユース（創造的再利用）ともいわれています。

前半は、古紙を新しい紙にする取り組みを行っているKAMIKURU（カミクル）の事例から分かりやすく解説します。後半は、再生紙を活用したペーパークラフトのワークショップで作品を制作します。夏休みの体験として学びながら楽しめる講座になっています。ぜひ、ご参加ください。

【開催日】8月23日（土）

【時間】午前10時～午前11時30分

【場所】市文化センター 2階 大研修室

【内容】

①講演「紙から考えるSDGｓーアップサイクルー」

【講師】KAMIKURU 高田健二氏（エプソン販売株式会社）

②再生紙によるペーパークラフト制作体験

※小学4年生から大人まで楽しめます。制作は塗り絵から難易度が高いもの（例：恐竜やプラネタリウム）まで用意します。

【定員】50人

【対象】小学4年生以上 ※中学生以下は保護者同伴

【参加費】無料

【持参するもの】はさみ、のり、クレヨン・色鉛筆（塗り絵）

【申込方法】申し込みフォーム（<https://ws.formzu.net/fgen/S401945858/>）から申し込むか、えびの市観光協会に電話、または電子メールでお申し込みください。

【申込期限】8月13日（水）※定員になり次第締め切ります。

申・問 えびの市観光協会

☎35-3838

Eメール info@ebino-kankou.com



ハチの駆除は駆除業者に依頼しましょう

これから秋にかけて、スズメバチやアシナガバチなどが活発に活動するようになります。庭木の剪定などを行い、巣がないか定期的に確認しましょう。巣に気付いたら、ハチを刺激しないように注意してください。ハチに刺されると命を落とすこともあります。

ハチの駆除が必要な場合は、巣のある場所の所有者（管理者）から駆除業者へ依頼をしてください。

※市ではハチ（ハチの巣）の駆除は行っていません。

※駆除費用は、ハチの種類、ハチの巣の状況や大きさにより異なります。直接、駆除業者にお問い合わせください。

問 市民環境課 生活環境係

☎35-3731（直通）

「えびの学2025」を開講します

市歴史民俗資料館では、「えびの学2025」を開講します。国の重要文化財や戦国武将など、えびの市の歴史を学んでみませんか。ぜひ、ご参加ください。

【開催日等】

	開催日	内容
第1回	9月7日（日）	用水路編
第2回	9月21日（日）	田の神さあ編
第3回	10月5日（日）	地層編
第4回	11月9日（日）	古代編
第5回	令和8年2月8日（日）	木崎原合戦編

※内容が一部変更になる場合があります。

【時間】午前9時～正午

【集合場所】市歴史民俗資料館 ※バスによる市内見学等を行います。

【定員】15人 ※定員になり次第締め切ります。

【申込方法】市歴史民俗資料館に電話でお申し込みください。※諸事情により延期、または中止する場合があります。ご了承ください。

【申込期限】8月31日（日）

申・問 市歴史民俗資料館

☎35-3144



霧島演習場で採草する人へ

霧島演習場で採草をする人は、立ち入る前に必ず霧島演習場管理班事務所で訓練状況等をご確認ください。

霧島演習場内に立ち入る際は、安全確保のため、必ず同事務所に立ち寄って、受付名簿に記入してください。

問 えびの駐屯地 業務隊管理科 霧島演習場管理班事務所
☎33-3904（内線 228）

山神トンネル受難碑参拝ツアーに参加しませんか

えびのガイドクラブでは、山神トンネル受難碑と飛行機谷慰霊碑参拝ツアーを実施します。

多くの復員軍人が亡くなった山神トンネル受難の碑に参拝し、平和を祈りませんか。今回は、えびの地震についての話もあります。ぜひ、ご参加ください。

【開催日】8月24日（日）※小雨決行、荒天中止

【時間】午前9時～午後0時10分

【集合場所】山神トンネル入口案内看板

【行程】山神トンネル入口案内看板→山神トンネル受難碑参拝→山神トンネル入口案内看板→真幸駅→京町温泉駅観光交流センター→えびの地震記念碑

※山神トンネル入口案内看板までは、徒歩の往復です。

※移動は、各自の自家用車でお願いします。

【定員】20人

【参加費】1,500円（保険代、資料代、ガイド代）

【持ってくるもの】飲み物、歩きやすい服装や靴、帽子など、各自必要なもの

【申込方法】えびのガイドクラブ（京町温泉駅観光交流センター内）に電話でお申し込みください。

【申込期限】8月22日（金）

【その他】・熱中症対策は、各自で準備・対応（飲み物持参など）をお願いします。

・徒歩で片道30分程度歩きます。山道も10分程度上りますので、足に不安がある人はご遠慮ください。

申・問 えびのガイドクラブ（京町温泉駅観光交流センター内）

☎37-2663

8月・9月は事業承継重点推進月間です

宮崎県では、事業承継・引継ぎ支援センターを中心に、国や県、市町村、商工団体、金融機関、士業団体等の101の支援機関で、事業承継支援のネットワークをつくっています。令和7年度から事業承継推進月間を設け、集中してセミナーや相談会を開催します。

円滑な事業承継には、準備から完了まで5年から10年かかるのが一般的です。少しでも早く計画的に取り組むことが成功のポイントです。

セミナーでは、「事業承継とは？」から引き継ぎのための事前準備について話を聞くことができます。また、併せて専門相談員が対応する相談会も開催します。この機会に、ぜひ、ご相談ください。

※相談は無料です。秘密は厳守します。

【開催日】8月22日（金）

【時間】[セミナー] 午後1時～午後3時30分

[相談会] 午後3時30分～午後5時（予約制）

【場所】えびの市商工会館（えびの市大字大明司1447-14）※市民図書館北側の新しい商工会館に移転しています。

【申込期限】8月18日（月）

【申込方法】チラシ下部の参加申し込み内容を記載の上、えびの市商工会に直接、または郵送、ファクスで提出してください。チラシは、市ホームページからダウンロードするか、市観光商工課、えびの市商工会、えびの市起業支援センター、飯野出張所、真幸出張所で取得できます。

申・問 えびの市商工会

☎35-1544/FAX 35-2644

問 宮崎県事業承継・引継ぎ支援センター（担当：宇都）

☎090-4480-6518



「なつかしのおもちゃ展」を開催します

市歴史民俗資料館では、「なつかしのおもちゃ展」を開催します。昔懐かしいおもちゃを展示します。一部のおもちゃは実際に遊べます。ぜひ、ご来館ください。

【開催日】8月24日（日）まで

【時間】午前9時～午後6時（火曜～土曜）

午前9時～午後5時（日曜、祝日）

【場所】市歴史民俗資料館 展示ホール

【休館日】7月28日（月）、8月4日（月）、12日（火）、18日（月）

問市歴史民俗資料館

☎35-3144

「クラフトバンド教室」に参加しませんか

市では、生涯学習の一環として、「クラフトバンド教室」を開催します。

クラフトバンドとは、紙製のひもでかごなどを編む手芸です。今回は花と花器を作ります。暑さに負けない花を作って飾ってみませんか。

【開催日】①8月24日（日）、31日（日）※全2回

②9月7日（日）、14日（日）※全2回

【時間】午後1時～午後4時

【場所】①飯野地区コミュニティセンター

②真幸地区コミュニティセンター

【講師】平野祥吾氏

【定員】各回10人程度 ※先着順

【材料費】800円（初回のみ）

【準備するもの】はさみ、木工用ボンド、洗濯ばさみ、マスキングテープ

【申込期限】定員になり次第締め切ります。

【申込方法】申し込みフォーム（<https://logoform.jp/form/kUtt/1098260>）から

申し込むか、市社会教育課社会教育係

に電話でお申し込みください。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

申・問市社会教育課 社会教育係（市文化センター内）

☎35-2268（課直通）



「音浴ヨガ教室」に参加しませんか

市では、生涯学習の一環として、「音浴ヨガ教室」を開催します。

音浴ヨガとは、ヨガと美しい音色のシンギングボウル（チベット僧が瞑想に入る前、精神を統一し、集中を深めるために奏でるもので、ヒーリング効果があるといわれています）で、心身を癒やし整えるものです。ぜひ、ご参加ください。

【開催日】8月21日～10月9日（毎週木曜）全8回

【時間】午後7時～午後8時

【場所】飯野地区コミュニティセンター駅前分館（飯野駅前地区体育館内）

【講師】^{えびすだに}戒谷亜希子氏

【定員】15人程度 ※先着順

【参加費】無料

【準備するもの】ヨガマット、バスタオル、フェイスタオル、飲み物、ストレッチができる服装

【申込期限】定員になり次第締め切ります。

【申込方法】申し込みフォーム（<https://logoform.jp/form/kUtt/1081580>）から

申し込むか、市社会教育課社会教育係

に電話でお申し込みください。

※右のQRコードから申し込みフォームが確認できます。

申・問市社会教育課 社会教育係（市文化センター内）

☎35-2268（課直通）



「山の日霧島えびの高原まるとミュージアム2025」を開催します

えびの市観光協会では、山の日に合わせて、霧島錦江湾国立公園えびの高原の足湯の駅えびの高原をメイン会場に、「山の日霧島えびの高原まるとミュージアム2025」を開催します。

「山となかよく山にありがとう」をテーマに、山と触れ合うイベントです。絵本の読み聞かせや工作体験など、大人も子どもも楽しむことができます。標高1200mのえびの高原で、涼しい夏の1日を過ごしませんか。

【開催日】8月11日（月・祝）

【時間】午前10時～午後3時



自治会活動功労者表彰式及びまちづくり実践報告会を開催します

市とえびの市自治会連合会の共催で、「自治会活動功労者表彰式及びまちづくり実践報告会」を開催します。これは、自治活動に顕著な業績を有した人を表彰することと、地域リーダーの育成や、幅広い視野でまちづくりのノウハウを学ぶことを目的に実施するものです。ぜひ、ご来場ください。

【開催日】8月2日（土）

【時間】午前9時30分～午前11時30分

【場所】市文化センター ホール

【入場料】無料

【内容】自治会活動功労者表彰（1人）、令和6年度ぷらいど21市民団体活動助成金活用団体活動報告（4団体）

【報告団体】①Yaddo（ヤッド）、②ライトえびの、③Asuboya（あすぼや）、④えびのRIVIVE

問市民協働課 市民協働係

☎35-1118（直通）

越境した木や草の伐採に関するルールを守りましょう

隣の土地から境界を越えて木の枝などが伸びてきた場合、木の所有者に枝を伐採させることが大原則ですが、次のいずれかの場合には、民法により枝を自ら切り取ることが認められます。

【切除することができる条件】

①竹木の所有者に越境した枝を切除するよう催告したが、竹木の所有者が相当の期間内（2週間程度）に切除しないとき（竹木には雑草も含まれます）

②竹木の所有者を知ることができない、またはその所在を知ることができないとき

③急迫の事情があるとき

越境した枝の切り取りを考えた場合は、トラブルを避けるために事前に弁護士などに相談することをお勧めします。

良好なご近所付き合いを維持するためにも、庭木の手入れは小まめに行ってください。

問市民環境課 生活環境係

☎35-3731（直通）

【場所】足湯の駅えびの高原、えびの高原一帯

【内容】わくわく木こり体験、絵本の読み聞かせ、えびの高原ミニガイドツアー、ペットボトルキャップでマグネット作り、応急手当・AED体験学習、えびの高原まるとミュージアムクイズラリー、電動自転車試乗体験

詳細は、えびの市観光協会ホームページ（<https://ebino-kankou.com/>）、またはFacebook、Instagramをご覧ください。

※新燃岳、硫黄山の噴火状況によっては、イベントの中止や内容変更の可能性があります。

問えびの市観光協会

☎35-3838

心に響く風景写真を募集しています えびの「よかところ！」フォトコンテスト

えびの市観光協会では、写真を通してえびの市の魅力を広く発信する機会をつくり、今後の観光客誘致につなげるため、えびの「よかところ！」フォトコンテストを開催しています。

四季折々の風景や歴史を物語る文化財、美しい食、温泉など、心に響くえびの市の風景写真を募集しています。

皆さんのとっておきの1枚をお待ちしています。

【申込期限】10月31日（金）必着

【応募資格】プロ、アマ、年齢問わず、日本国内に居住する者 ※未成年者は保護者の同意を得た上でご応募ください。

【申込方法】えびの市観光協会事務局に応募作品を直接、または郵送してください。※応募の前に必ず募集要項をご確認の上、応募してください。募集要項は、えびの市観光協会ホームページ（<https://ebino-kankou.com/>）、または公式Facebook、Instagramでご確認ください。

【結果発表】11月初旬頃 ※入賞者に通知予定。えびの市観光協会公式Facebook、Instagramでも発表します。

【賞品等】[最優秀賞1点] 賞品2万円相当、[優秀賞2点] 賞品1万円相当、[入選5点] 賞品5,000円相当、[佳作5点] 賞品2,000円相当、[参加賞若干名] 田の神さあ商品券1,000円 ※参加賞の当選発表は、賞品の発送をもってお知らせします。

申・問えびの市観光協会

☎35-3838



市指定ごみ袋のデザインが変わります

市指定のごみ袋のうち「プラスチック製容器包装」、「空き缶・空きびん」、「ペットボトル」のデザインが変更になります。変更後のデザインは、「燃やせるごみ」、「燃やせないごみ」と同じく、四角い自由記入枠が袋の中央寄りになります。

購買状況等に応じて順次変更していきます。以前のデザインのものも引き続き使用できます。

問市美化センター
☎33-5782

8月の美化センターの土・日稼働日

美化センターの土・日稼働日は、8月のみ他の月と異なりますのでご注意ください。お盆休み期間の平日稼働時は、通常どおりごみの回収を行います。

8月の土・日の稼働日は次のとおりです。

【8月の土・日の稼働日】

曜日	稼働日	時間
土曜日	8月9日、16日、23日、30日	午前8時30分～正午
日曜日	8月3日	午前8時30分～正午 午後1時～午後5時

※持ち込む際は、ごみステーションに出す場合と同様に指定のごみ袋に入れてください（粗大ごみはそのまま持ち込んでください。）。

問市美化センター
☎33-5782

放送大学入学生募集

放送大学では、令和7年度10月入学生を募集しています。

10代から90代の幅広い世代の約8万4千人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。BS放送やインターネットでの視聴、講師から直接受ける授業があります。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野があり、1科目から学ぶことができます。資料を無料で配布しています。お気軽にお問い合わせください。
【出願期間】[第1回] 8月29日（金）まで [第2回] 9月11日（木）まで

申・問放送大学 宮崎学習センター
☎0982-53-1893

旧医師住宅跡敷地を売却します

市では、市有財産の旧医師住宅跡敷地を売却します。希望する人は、市有財産売却随時募集要領を市財産管理課管財係で取得、または市ホームページからダウンロードしてご確認ください。

【件名】市有財産 旧医師住宅跡敷地売却
【物件】土地（えびの市大字原田3215番地2）

【地積】400.75㎡

【売却価格】5,000,000円

【受付期間】8月1日（金）～ 随時

申・問市財産管理課 管財係
☎35-1120（課直通）

戦没者追悼と平和を願いサイレンを吹鳴します

広島原爆投下の8月6日（水）午前8時15分と、長崎原爆投下の8月9日（土）午前11時2分、終戦の日の8月15日（金）正午に、戦没者追悼と平和を願い、サイレンを吹鳴します。

サイレンを合図に黙とうをお願いします。

問市福祉課 地域福祉係
☎35-1115（直通）

8月は「北方領土返還運動全国強調月間」です

8月は「北方領土返還運動全国強調月間」です。内閣府では、関係機関と連携し、国民一人一人、とりわけ次世代を担う若い世代の関心と理解を深め、すそ野の広い国民運動が展開されるよう、広報・啓発活動をさらに充実

祝！100歳

いつまでもお元気で

6月に100歳を迎えられた皆さんを紹介します。



大木場 良夫さん
(出水)



堀川 正一さん
(中島)

させていきます。

問市企画課 政策係
☎35-3712（直通）

■ごみのおはなし

【プラスチック製の品物の処分にご注意ください】

次のものは、プラスチックでできた品物ですが、プラスチック製容器包装ではありません。「燃やせるごみ」の袋に入れてください。



CDやDVDのケース



ザルなどの料理用品



プラスチック製のハンガー



プラスチック製の植木鉢



バケツなどの日用品



プラスチック製の食器など

問市美化センター

☎33-5782



今月の表紙 >>

令和8年度から日章学園九州国際高等学校にホースセラピーコースが開設されることに伴い、6月27日にオープニングセレモニーが行われました。

今月の納税 >>

固定資産税 第2期
国民健康保険税 第1期
後期高齢者医療保険料 第1期

7月31日（木）までに納めましょう。

人口 >>

15,604人（前月比 -33人）

男性／7,384人（-26人） 女性／8,220人（-7人）

転入／27人 転出／42人 出生／6人 死亡／24人

世帯数 >>

7,580世帯（前月比 -17世帯）

（令和7年7月1日現在）

Editor's >>

ウォーキング教室でスロージョギングを実際に体験してみましたが、短時間でかなり負荷がかかり、良い運動になりました。（米原）

上江地区コミュニティセンターに設置された川魚展示水槽。大人になってから川に行くことも減ったので、私も自然とふれあえるいい機会になりました。（中川）

● 8月の行事予定

※各行事については、変更になる場合があります。

日付・曜日	行事名・会場・時間
週間・月間行事	なつかしのおもちゃ展（歴史民俗資料館～8月24日）
8月 1日（金）	
8月 2日（土）	自治会活動功労者表彰式及びまちづくり実践報告会（文化センター ホール 9：30～11：30）
8月 3日（日）	美化センター稼働日（8：30～17：00）
8月 4日（月）	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館
8月 5日（火）	母子手帳交付（こども家庭センター 9：30～11：00）※要予約 ☎ 35-1707 外国人のための日本語交流会（国際交流センター 13：00～15：00） 消費生活相談（市民環境課 10：00～15：00）
8月 6日（水）	人権相談（市役所 1-1 会議室 10：00～15：00） 行政相談（市役所 1-3・4 会議室 10：00～12：00） 心配ごと相談（総合福祉センター 13：30～16：30 ※受付 16：00 まで）
8月 7日（木）	
8月 8日（金）	
8月 9日（土）	美化センター稼働日（8：30～12：00）
8月 10日（日）	
8月 11日（月）	山の日霧島えびの高原まるとミュージアム 2025（足湯の駅えびの高原・えびの高原一帯 10：00～15：00）
8月 12日（火）	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館 外国人のための日本語交流会（国際交流センター 13：00～15：00） アルコール家族教室（小林保健所 13：30～15：30） 消費生活相談（市民環境課 10：00～15：00）
8月 13日（水）	心配ごと相談（総合福祉センター 13：30～16：30 ※受付 16：00 まで）
8月 14日（木）	
8月 15日（金）	
8月 16日（土）	美化センター稼働日（8：30～12：00）
8月 17日（日）	家庭の日
8月 18日（月）	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館
8月 19日（火）	道の駅定休日 母子手帳交付（こども家庭センター 9：30～11：00）※要予約 ☎ 35-1707 消費生活相談（市民環境課 10：00～15：00）
8月 20日（水）	戦没者追悼式（文化センター ホール 10：00～11：30） 県内一斉消毒の日（畜舎等の消毒を徹底しましょう） オレンジカフェよかとこ（図書館学習室 9：30～11：30） 心配ごと相談（総合福祉センター 13：30～16：30 ※受付 16：00 まで）
8月 21日（木）	国際理解講座（国際交流センター 10：00～11：30） 年金移動相談（市役所 1-1 会議室 10：00～15：00）※要予約 ☎ 0986-23-2571（都城年金事務所） 無料法律相談（総合福祉センター 13：30～16：30）※要予約 ☎ 35-2800（社会福祉協議会）
8月 22日（金）	
8月 23日（土）	美化センター稼働日（8：30～12：00） 日本文化で楽しく国際交流（国際交流センター 10：00～12：00）
8月 24日（日）	
8月 25日（月）	文化センター・図書館・歴史民俗資料館休館 臨時ショップ（ドコモの日）（えびの駅 10：00～16：00）
8月 26日（火）	臨時ショップ（ドコモの日）（えびの駅 10：00～16：00） 外国人のための日本語交流会（国際交流センター 13：00～15：00） ひきこもり・こころの健康相談（小林保健所 13：30～15：30）※要予約 ☎ 23-3118 消費生活相談（市民環境課 10：00～15：00）
8月 27日（水）	図書館・歴史民俗資料館休館 心配ごと相談（総合福祉センター 13：30～16：30 ※受付 16：00 まで）
8月 28日（木）	わかちあいの会「自死遺族のつどい」（小林保健所 13：00～15：00）
8月 29日（金）	
8月 30日（土）	美化センター稼働日（8：30～12：00）
8月 31日（日）	



えびの市
LINE公式アカウント



えびの市広報
Facebook



市観光商工課公式
Instagram



市観光商工課公式
Instagram (外国人向け)



「マチイロ」
マチを好きになるアプリ



※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。